

がん薬物療法計画指示書（乳 癌）

主治医（指示医） _____

指示日 年 月 日

レジメン名称 テセントリク + Weekly アブラキサン療法

【1クールの日数 28日】

1. 治療予定期間 _____ 年 月 日 ~ _____ 年 月 日

・実施クール（ ）クール目

2. 患者情報 診断名

（ PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能または再発乳癌 ）

身長 _____ cm 体重 _____ Kg 体表面積 _____ m²

薬剤名	用量	実投与量 (mg)	投与方法	輸液
①テセントリク点滴静注 840mg/14mL	840mg/body	840mg (固定用量)	d. i. v.	生食 250mL
②アブラキサン注射用 100mg	100 mg/m ²	mg	d. i. v.	生食 50mL

3. 投与レジメン

投与日	投与時間	薬剤	指示受け確認	実施	Dr. 確認
Day 1 (/)	30min	グラネセロン点滴静注液 3mg バック + デキサート 6.6mg div.			
	60・30min	生食 250mL + テセントリク 840mg div.			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)			
	30min	生理食塩液 ※ _____ mL + アブラキサン _____ mg div. 【側管より投与】			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ) 【側管より投与】			
Day 8 (/)	15min	生理食塩液 50mL + デキサート注射液 6.6mg div.			
	30min	生理食塩液 ※ _____ mL + アブラキサン _____ mg div.			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)			
Day 15 (/)	30min	グラネセロン点滴静注液 3mg バック + デキサート 6.6mg div.			
	60・30min	生食 250mL + テセントリク 840mg div.			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)			
	30min	生理食塩液 ※ _____ mL + アブラキサン _____ mg div. 【側管より投与】			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ) 【側管より投与】			
CBC・生化学検査は投与日の（ 前日・当日前 ）					

※ テセントリクを投与する場合、インラインフィルター（0.2または0.22μm）を使用して下さい。

※ テセントリクの投与時間は初回投与は60分間かけて点滴静注して下さい。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与は30分間まで短縮できます。

※ アブラキサンを投与する場合、側管から投与しインラインフィルターを使用しないで下さい。※ 生理食塩液の投与量（アブラキサン溶解後） = $\frac{\text{アブラキサン投与量 (mg)}}{5\text{mg/mL}}$

※新規患者またはレジメン変更（抗がん剤の変更・追加）の患者に対して同意書を記載して下さい。